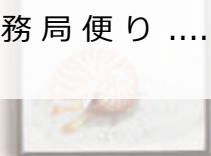


特ラ機構レポート

No.198

令和6年5月1日

令和5年度 第5回 理事会 報告	2
運用連絡と調整の総件数	9
イベント報告	11
新規加入会員紹介コーナー	13
イベント情報	16
ちょっとブレイク	17
モータースポーツ無線協会からの御礼	21
重要なお知らせ	22
事務局便り	23



[理事会報告] 令和5年度 第5回 理事会

1. 日 時 令和 6 年 4 月 15 日(月) 15 時～ 17 時
2. 場 所 「中野セントラルパークサウスカンファレンス」 B1F ホール A
3. 出席者 (理事長・理事・監事総数 22 名)
- 出 席 [理事長] 渡邊邦男
- [理 事] 池上行大, 石橋 透, 岩井佳明, 上田好生, 大塚 豊, 小野良行,
金光浩昭, 北口紀雄, 古藤 崇, 小林 敬, 小間新五, 鈴木久利,
瀬谷正夫, 西澤勝之, 萩原桂吾, 本間俊哉, 吉田廣嗣
- [監 事] 伊藤 博, 國枝義久
- 委任出席 [理 事] 則行正信, 右田研介

4. 令和5年度 第5回理事会 開催挨拶

パリオリンピックまで 102 日、そして大阪・関西万博は開幕まで1年を切りました。建築費の高騰からパビリオンの着工が遅れるなどの影響もあり、前売り券も目標の6%程度だというが、万博会場を囲む外周2kmの木造の巨大大屋根「リング」や最先端技術の凄さは会場でしか体感できないことなので楽しんで来る予定です。皆さんも傍観者にならず、チケットを買って、オワコンではない大阪・関西万博を体験して欲しいと思います。

渡邊理事長から、万博への参加の呼びかけがあった後、令和5年度第5回理事会は開催の運びとなった。

5. 議 題

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について (理事会資料: 9 ～ 12 頁)

- a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

(2) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

② 技術委員会

今期、技術委員会の開催はなかった。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

第 24 回特ラ機構技術賞について、令和6年3月31日(日)で募集を締め切った。今回は一般部門3件、学生部門4件の応募があった。審査会を令和6年4月23日(火)におこない、令和6年通常総会後に表彰式をおこなう。

④ 編集委員会 特ラ機構レポート

第 101 回編集委員会は、令和6年3月19日(火)に当機構事務局にて開催した。出席者は4名。『特ラ機構レポート』197号を振り返って反省点等を確認したほか、198号への掲載記事の検討、

記事作成分担をおこなった。197号は、令和6年3月1日(金)に発送済。

198号は4月下旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、ちょっとブレイクなどを掲載予定。

(3) 総務省関係、ARIB関連の報告

① 各総合通信局関連

全国各地の総合通信局とは無線局免許における各事例に即して、随時、助言や協力を頂いている。今期は年度末にて、幾つかの総合通信局では特定ラジオマイク担当者の退職や異動があった。それぞれ後任の担当者をご紹介頂き、各種申請等に不備がないよう対応している。

② ARIB関連

令和6年2月27日(火)、ホテルニューオータニ（東京都千代田区）において開催された「ARIB 懇談会」にテクニカルチーフの甲田が参加した。

令和6年3月1日(金)、第122回規格会議が開催されたが、渡邊理事長は都合により委任出席とさせて頂いた。

(4) TVホワイトスペース等利用システム運用調整協議会（WS協議会）

① 統合DB作業班

令和6年2月16日(金)、Web会議が開催され、本年度下期ならびに来年度の運用調整システムの改修などについて議論された。

② 幹事会

令和6年3月22日(金)、Web会議にて「第63回幹事会」が開催された。主な議題は以下のとおりで、それぞれについて事務局からの説明があり、質疑応答の後、承認された。

- (1) 令和5年度活動報告及び経理状況について
- (2) 令和6年度収支予算について
- (3) 入会承認について
- (4) その他

収支予算案の中で、コロナ禍に際しての会員支援として、令和6年度のWS協議会負担金（運用調整費）の減額が提案された。これは当機構の会員支援と比較して、1年後ろ倒しのかたちとなっているため、当機構の令和5年度の減額率と同様の1か月分の減額案となった。

③ 総会

TVホワイトスペース等利用システム運用調整協議会における令和6年度の総会は、令和6年6月17日(月)に実施される予定となっている。

④ WS協議会負担金の支払い状況

令和5年度第3～4四半期のWS協議会負担金（登録費・運用調整費）について、第3四半期が157,700円となり、第4四半期が180,900円となった。それぞれ、令和6年3月19日(火)に支払いをおこなった。

(5) チャンネルリストについて（令和 6 年 2 月 1 日～3 月 31 日）

令和 6 年 2 月 8 日(木)、総務省関東総合通信局を通じて、TVWS チャンネルリストの新規検討を申請した。同、新規件名は令和 6 年 2 月 28 日(水) にシステム登録を完了した。

令和 6 年 3 月 8 日(金)、総務省関東、東海、近畿の各総合通信局を通じて、TVWS チャンネルリストの新規検討を申請した。同、新規件名は令和 6 年 3 月 27 日(水)、システム登録を完了した。

＜新たに追加された施設＞

TOKIO TOKYO, CYCLE BAR 赤坂, 箕面市立文化芸能劇場,
アットサウンドカンパニー新倉庫, 専門学校名古屋ビジュアルアーツ

＜変更修正された施設＞

さいたまスーパーアリーナ ⇒ 郵便番号を修正
(仮称) 高槻城公園 (屋外) ⇒ 高槻城公園芸術文化劇場 (屋外)
(株) サウンドクルー ⇒ 4F・5F リハーサルスタジオ
元・立誠小学校 ⇒ ヒューリックホール京都
すみだパークスタジオ ⇒ 第2・3・5スタジオ 第4・7スタジオ
すみだパークスタジオ倉 ⇒ すみだパークシアター倉

(6) 情報通信月間協議会報告

令和 6 年 3 月 26 日(火)、同協議会事務局へ情報通信月間参加行事の登録をおこなった。行事の概要は未定の部分が多いが、決まり次第、当機構 Web サイト等で告知する。

「舞台音響家が知るべき、ワイヤレスマイクの電波と運用の知識 (仮)」

日時：令和 6 年 6 月下旬～7 月上旬

場所：未定

共催：公益社団法人日本舞台音響家協会, シュア・ジャパン株式会社

(7) 令和 5 年度の再免許手続き

令和 6 年 5 月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）は、536 会員、10,659 局（機構扱い分）となった（自社申請は 20 会員 489 局）。前年度と比較すると、340 会員増え、局数も 8,378 局増という結果となっている。

新しい免許状は当機構にて内容を記録の上、5 月下旬に当該会員へ発送する予定となっている。

(8) 地上 4 K ・ 8 K デジタル放送の実験試験局運用について

令和 6 年 2 月～3 月における、名古屋地区・三重地区の実験スケジュールの告知を当機構 Web サイトにておこなった。期間内で実験対象となる TVch の使用を希望する運用連絡が 7 件あったが、すべて対象の TVch を避けての運用にご協力頂いた。令和 6 年 4 月以降の実験スケジュールについては確定し次第、告知をおこなう。

(9) 短信、その他

① Web サイト更新

チャンネルリスト検索システム、特ラ機構レポート等の定期更新をおこなった。また、Web サイトの更新内容を X にて告知をした。

② 「TVWS 帯特定ラジオマイクの利用効率向上に関する調査検討会」

TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会の幹事会ははじめ、統合 DB 作業班でも協議をおこない、周波数資源の更なる活用を視野に運用調整システムの改修や、運用連絡票の改善、認定エンジニア制度の推進など実用化に向けた活動をおこないたい。

③ 「楽天モバイル(株) 700MHz 帯利用に向けた今後の対応について」

令和 6 年 3 月 6 日(水) におこなわれた、715 ～ 718MHz の実験試験局開設に関する Web 会議、また令和 6 年 3 月 25 日(月)～ 26 日(火) に楽天モバイル株式会社本社にておこなわれたラボ試験について、渡邊理事長ならびに甲田テクニカルチーフが参加した。

④ 「1.2GHz 帯 三菱電機実験試験局運用に関して」

令和 6 年 5 月 7 日(火) ～ 6 月 30 日(日)、兵庫県赤穂市にて三菱電機による 1.2GHz 帯実験試験局の運用が予定されている。同期間中、赤穂市ならびに同県姫路市、岡山県岡山市の一部地域における 1.2GHz 帯特定ラジオマイクの屋外運用に関して、本実験試験局との運用調整が発生する場合があるので注意願いたい。

(10) 令和 5 年度収支報告

理事会資料（参考として財務諸表作成前の収支計算書）

⇒質問を募ったが特になかった。

6. 【審議事項】

(1) 会員の入退会 令和 6 年 2 月～令和 6 年 3 月分

【入 会】

東 北：a.ru.ku 出版株式会社（開成山公園）

関 東：株式会社プラチナム・パスポート、ソニー株式会社、株式会社 Zeta、株式会社神奈川共立（横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール）、湯本 将司、株式会社 Boutique Fitness（CycleBar Akasaka）、株式会社 RayLine、TECHSTURE 合同会社、株式会社 END FIRE、株式会社シュガーサウンド、株式会社コンベンションリンケージ（茨城県立県民文化センター）、コナミビジネスエキスパート株式会社（esports 銀座 studio）、株式会社 3NIL SOUND DESIGN、株式会社 Brave group（北海芝ビル 4F、6F）

東 海：中部日本ビルディング株式会社（中日ホール & カンファレンス）、学校法人 21 世紀アカデメイア（専門学校名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー）

近 畿：株式会社セルボ彩（東大阪市立男女共同参画センター イコラーム）

中 国：株式会社アンダートーン

沖 縄：フェルマータ・株式会社

[退 会]

関 東：アキラプロダクツ株式会社，松本 みゆき，
株式会社コナミデジタルエンタテインメント（esports 銀座 studio），
公益財団法人いばらき文化振興財団（茨城県立県民文化センター），
株式会社ひらまつ（アルジェント ASO），株式会社ホリプロ，
株式会社 T N T，株式会社第一興商（HIT STUDIO TOKYO），
株式会社アイチューブ（iTube Studio）

信 越：平林 由紀

北 陸：株式会社北國新聞社（北國新聞赤羽ホール），株式会社 TV8 チャンネル，
小松市（小松市公会堂）

東 海：ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ株式会社，
大垣市（大垣市民会館），VIERA OKUBO CRISTIAN GARY

近 畿：一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団（東大阪市立男女共同参画センター），
学校法人龍谷大学（龍谷大学アバンティ響都ホール）

中 国：富岡 誠，株式会社山陰ビデオシステム，セイントルイズスタジオ株式会社

九 州：株式会社放送技研

（２）会員数

令和 6 年 3 月末現在 1,616 会員

（３）無線局数

令和 6 年 3 月末現在 49,383 局

〈内 訳〉

① 470 ～ 714MHz 帯

ラジオマイク	35,411 局（アナログ：24,523 局，デジタル：10,888 局）
イヤモニ	2,622 局（アナログ：2,620 局，デジタル：2 局）

② 1.2GHz 帯

ラジオマイク	11,350 局（アナログ：616 局，デジタル：10,734 局）
--------	------------------------------------

合 計	49,383 局（アナログ：27,759 局，デジタル：21,624 局）
-----	---------------------------------------

⇒質問・意見は特に無く審議事項（１）～（３）は承認された。

（４）令和 6 年度役員改選について

令和 6・7 年度の役員推薦について、理事監事候補者推薦委員会の推薦案を令和 5 年度第 4 回理事会にて審議、賛同を得た。令和 5 年度第 5 回理事会にて 3 名の辞任、2 名の新理事候補を含む新役員候補の提案をし、賛同を得た。

（５）能登半島地震における対応

「令和 6 年能登半島地震」における特ラ機構の対応について

- この度の地震により会員所属の特定ラジオマイクが被災に遭い、使用に耐えない等の状況が発生している場合、当機構は当該会員に対して、令和 6 年度の年会費を免除する。被災された地域の会員（北陸総合通信局管内の全会員）には、「被災状況の調査用紙」を送り、該当する被害がある場合は、同用紙に記入の上、返送していただいている。詳細はまとめて報告する。

2. 当機構では令和6年能登半島地震災害義援金として、令和5年度特ラ機構技術賞の余剰金 約 246,000 円を「被災地域全域への寄付（日赤本社開設口座）」宛へ振り込むことを、当機構令和5年度第4回理事会（令和6年2月7日開催）にて審議、賛同された。最終承認は総会での議場によるが、緊急時対応のため、義援金は令和6年2月21日に既に振込み済みとなっている。

⇒質問・意見を募ったところ、下記の発言があった。

・事務局のイベント対応（周波数配分等）、仕事量の増加にどのような対応・処置をおこなっているのか。

・周波数配分をおこなった際に起こるトラブルへの対応はどのようなものか。

Ans. 主軸対応としては、周波数配分をはじめとするテクニカルな部分を担う継承者を育てていく。周波数配分はオートマチックではなく、事務局のオリジナルソフトを利用している。

周波数配分に該当する会員社からは委任状の提出を条件にしている。通常より運用連絡提出日時を早めにする事も呼びかけている。直前の連絡には調整から外れる事もある。現場では予備チャンネルを欲しがるとの傾向だが、それは受け付けない。現状トラブルには周波数配分によるものとは限らないので、原因の把握により対応をしている。

・報酬給与が予算額を下回っている。

Ans. 優秀な新人の入局はあったが、事務局全体の新陳代謝が追い付かない。令和6年度も新人採用をトライしていく。

・コロナ禍に対応する機構費用の減額が終了し、令和6年度からは通常の請求に戻るがそれは適時対応だと思う。しかし財務状態を見ると良好に推移しているので、機構費用の抜本的な見直しを考える事は出来ないだろうか。

Ans. 機構の内部状況を鑑み、出来れば対応していく。

⇒以上の審議事項について全員の了承があった。

7. 令和6年総会議案書

- (1) 式次第
- (2) 第1号議案 [令和5年度事業報告]
- (3) 第2号議案 [令和6年度事業計画（案）]
- (4) 第3号議案 [役員改選]
- (5) 第4号議案 [令和6年能登半島地震]

次回理事会予定 令和6年6月7日(金) 16時15分 ～ 16時25分

総会内での開催

「TKP ガーデンシティ PREMIUM 池袋」4階バンケットホール4C（予定）

⇒ 事務局より令和 6 年通常総会の開催日時、開催場所の告知及び議案書についての意見、示唆を依頼した。報告・審議事項については全項目について了承された。

以上、令和 5 年度第 5 回理事会は順調に進行した。その後、理事・監事からコロナ禍を過ぎた現況を聞いたので、以下に記載する。

- ・状況を見るとWLは特別な音響機器としてではなく、当たり前のように使用されている。周波数配分のトラブル等の解消方法が気になっているので、早めの対応を考えたい。
- ・イベントが増えている。業界全体としてはひとつの現場で使われる送信機の数を抑えようとする雰囲気がない。又、コロナ、インフルエンザとは違う発熱状態が見られる。
- ・WLの利用は多く、ロケでも普通に使用されている。働き方改革への対応もあり、放送の方でも人手が足りない。今年は個人的には「ゴールデンウィーク」という休みはない。
- ・イベント並びにロケにて 1.2GHz 帯の需要が多い。多数の出演者に対して、2～3 波を使うのではなく、全員にワイヤレスマイクを持たせようとする演出が普通にある。
- ・名古屋は夏にむけて忙しくなっている。現場的にはコロナ禍が明けて、やっと通常の人事対応が出来るようになった。
- ・最近初任給の見直しがおこなわれているが、業界の業務単価は何も値上がっていない。35 年程何も値上がってる様子がない。
- ・新人 8 名が入社し、技術部にも 2 名入ったが、全員女性である。女性の方が「自分」を持っていて、未来もきちんと見据えていると思うが、この業界で男性が希望をもって仕事ができる環境を作っていきたい。
- ・専門学校でこの業界を学ぶのは現在ほぼ女性である。また、社内の問題としてはドライバーが見つからない。人材をどう集めるかが問題だ。
- ・地震が頻繁に起きているので地域的な対応ではあるが防災に携わっている。夜間防災のあり方や家族の安全確認用アプリの利用等を共有する動きをしている。
- ・機構の取り組み（周波数配分等）を表に向かって伝えていく事が大事。男性が夢を持てる業界にするための努力をしていく。
- ・近況として当社の A 帯の利用は減っている。1.9GHz で 30 波、利用することもある。

運用連絡と調整の総件数

2024 年 2 月～ 3 月
理事会資料 R5-5-01a

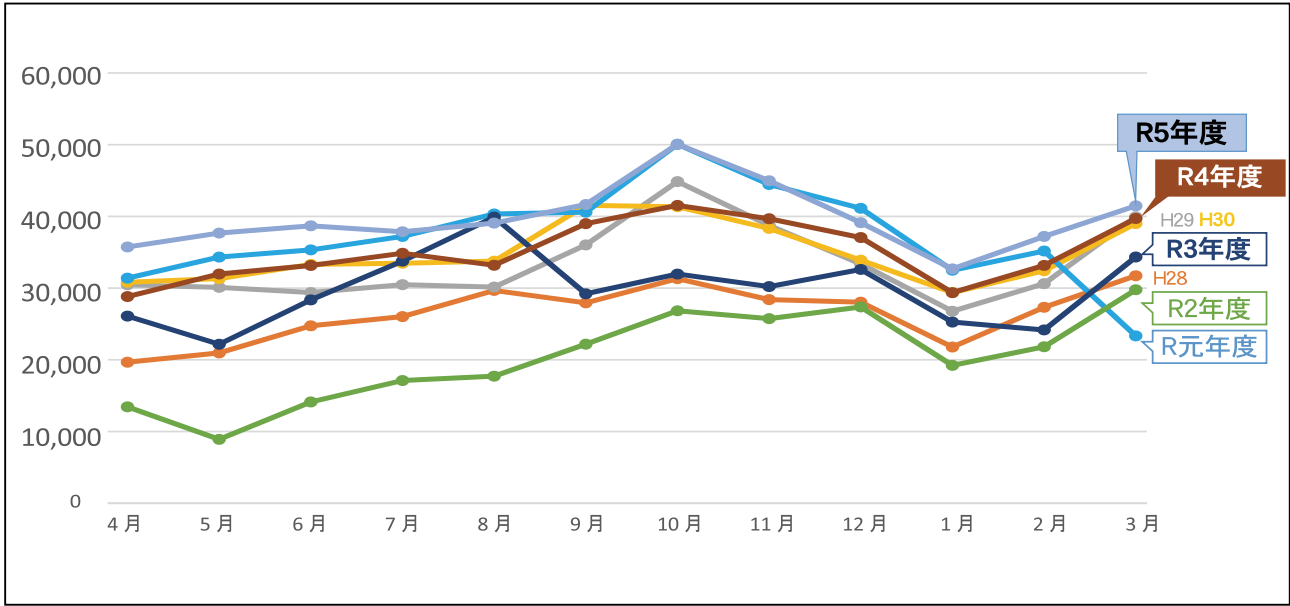
I . 最新の運用連絡・調整の総件数

表 -1 各年度 月別運用連絡・調整総件数表
※ 2017 年 4 月から 2019 年 11 月までのデータは 2019 年 12 月 2 日時点で再集計
表の数値のアンダーラインは月ごとの最大値

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
28 年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29 年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	<u>39,939</u>	398,918	33,243
30 年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R 元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	<u>40,348</u>	40,598	50,306	44,561	<u>41,152</u>	32,302	<u>35,054</u>	22,921	444,947	<u>37,079</u>
R2 年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3 年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4 年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	<u>32,998</u>	<u>39,697</u>	420,018	35,002
R5 年度	<u>35,629</u>	<u>37,617</u>	<u>38,656</u>	<u>37,804</u>	39,047	<u>41,695</u>	<u>50,307</u>	<u>45,091</u>	39,103	<u>32,497</u>	<u>37,134</u>	<u>41,509</u>	476,089	39,674

前年との差 +7,087 +5,851 +5,666 +3,072 +6,030 +2,732 +8,735 +5,425 +2,126 +3,399 +4,136 +1,812

各年度月別運用連絡・調整の総件数の推移



Ⅱ . (1) 2 ヶ月間の総件数を比較

	12 月～ 2024 年 1 月	2 月～ 3 月
前年	66,075	72,695
当年	71,600	78,643
増減	+5,525	+5,948

令和 5 年度												
	2023 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2024 年 1 月	2 月	3 月
前年	13,023	14,383	14,801	15,274	14,367	16,003	18,061	17,533	15,703	12,715	14,601	16,341
当年	<u>15,624</u>	<u>16,427</u>	<u>16,906</u>	<u>16,969</u>	<u>17,057</u>	<u>17,723</u>	<u>19,810</u>	<u>19,423</u>	<u>16,635</u>	<u>13,879</u>	<u>15,908</u>	<u>17,633</u>
増減	+2,601	+2,044	+2,105	+1,695	+2,690	+1,720	+1,749	+1,890	+932	+1,164	+1,307	+1,292

Ⅱ．前年度と当期の運用連絡（受信）・調整（送信）件数を比較する

（１）２ヶ月間の運用連絡・調整の総件数 【感染症データは国立感染症研究所週報から収集】

2020年2月以降影響を受けてきた新型コロナウイルス感染症は、3/18～24までの1週間に確認された1医療機関あたりの感染者数が全国平均で前週の6.15から5.21人（患者数：2万5千727人）へ減少した。

またインフルエンザも3/25～31までの1医療機関あたりの全国平均が前週の14.08から11.18人へ減少。全国の患者報告数は1万4千300人ほど減少して5万5千189人となった。

このような状況の中、2ヵ月間（2月～3月）の総件数は前年に比べ5,948件増の78,643件となった。

（２）1ヶ月単位での運用連絡受信数及び調整送信数を含めた総件数の推移から、

当年2月・3月を振り返る

前頁の「総件数のグラフ」からも分かるように、R5年度の7月から1月までの7ヵ月間は、コロナ禍前のR元年度と同程度の件数を推移していたが、2月と3月は月別で最大の総件数となった。同じく前頁右下の表で2月と3月の受信件数を見ても、前年（R4年度）に比べ、2月が1,307件増の15,908件、3月は1,292件増の17,633件となっており、2月と3月の運用連絡受信件数が令和4年度の記録を更新したことが分かる。

同様に、下記の表Ⅲ．各年度の月別「運用連絡（受信数）」からも、R5年度の受信数が4月～3月まで12ヵ月連続で最大値を更新していることが分かる。

（３）受信・送信2ヶ月間を比較

	令和元年度 (2019年～2020年)		令和2年度 (2020年～2021年)		令和3年度 (2021年～2022年)		令和4年度 (2022年～2023年)		令和5年度 (2023年～2024年)	
	12～1月	2～3月	12～1月	2～3月	12～1月	2～3月	12～1月	2～3月	12～1月	2～3月
a. 受信	29,169	25,279	21,220	23,499	25,063	24,524	28,418	30,942	30,514	33,541
b. 送信	44,285	32,696	24,550	27,390	32,254	33,444	37,657	41,753	41,086	45,102
合 計	73,454	57,975	45,770	50,889	57,317	57,968	66,075	72,695	71,600	78,643
比率 (b/a)	1.52	1.29	1.16	1.17	1.29	1.36	1.33	1.35	1.35	1.35

【受信数】2月～3月は前年の30,942件に対し、当期は2,599件増の33,541件となった。

【送信数】前年に比べ、3,349件増の45,102件となった。

【連絡数に対する調整数の比率】2月～3月は1.35倍となっている。

Ⅲ．各年度の月別「運用連絡・受信数の比較から、コロナ禍前後の影響を見る

各年度月別運用連絡 受信数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	13,007	13,770	15,012	14,591	14,685	15,690	17,014	16,290	14,013	11,792	13,374	15,294	174,532	14,544
R元年度	13,954	14,708	15,290	15,302	15,914	16,577	18,593	18,407	16,023	13,146	14,491	10,788	183,193	15,266
R2年度	5,875	3,996	7,038	8,769	8,766	10,791	12,634	12,475	12,324	8,896	10,125	13,374	115,063	9,589
R3年度	12,118	10,396	12,929	14,358	12,593	11,560	14,734	14,594	14,292	10,771	10,622	13,902	152,869	12,739
R4年度	13,023	14,383	14,801	15,274	14,367	16,003	18,061	17,533	15,703	12,715	14,601	16,341	182,805	15,234
R5年度	15,624	16,427	16,906	16,969	17,057	17,723	19,810	19,423	16,635	13,879	15,908	17,633	203,994	17,000
前年比	1.20倍	1.14倍	1.14倍	1.11倍	1.19倍	1.11倍	1.10倍	1.11倍	1.06倍	1.09倍	1.09倍	1.08倍	+21,189	+1,766

4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和6年2月～3月)

イベント名	日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
フィッシングショー OSAKA 2024 ※	2月2日～4日	インテックス大阪	9	13	18	9	44	71
大阪オートメッセ 2024 ※	2月10日～12日	インテックス大阪	4	6	45	4	0	49
スーパーマーケットトレードショー 2024 ※	2月14日～16日	幕張メッセ	7+1 取材	9	2	0	23	25
HCJ 2024 他 複合展 ※	2月13日～16日	東京ビッグサイト	16	18	27	2	56	85
CP + 2024 他 ※	2月22日～25日	パシフィコ横浜	14+3 番組制作	14	36	14	64	114
SMART ENERGY WEEK [春] 2024 ※	2月28日～3月1日	東京ビッグサイト	13	21	34	6	26	66
FOODEX JAPAN 2024 他 ※	3月5日～8日	東京ビッグサイト	10	19	0	0	70	70
ジャパン ゴルフ フェア 2024 ※	3月8日～10日	パシフィコ横浜	12+2 取材	11	21	4	45	70
リテールテック Japan 2024 ※	3月12日～15日	東京ビッグサイト	11	17	10	2	30	42
東京モーターサイクルショー 2024 ※	3月22日～24日	東京ビッグサイト	12+2 取材	15	12	12	53	77
Anime Japan 2024 ※	3月23日～24日	東京ビッグサイト	28	33	131	14	79	224

※ 周波数配分を実施したイベント

【周波数配分】

2月10日(土)～2月12日(月)、インテックス大阪において開催された『大阪オートメッセ 2024』でのTVWS 帯4社6ブース49局に関して、スカイプラザメインステージを担当された株式会社大阪共立様には基本的な周波数プランをご提供頂くことで、全体の運用にご協力頂いた。チーフエンジニアの平山様には感謝申し上げます。

2月22日(木)～2月25日(日)、パシフィコ横浜で開催された『CP+ 2024』では、事務局にて周波数配分をおこなった。

TVWS 帯については、7社6ブースに加えて、会場屋外でのドラマ撮影など計50局。1.2GHz 帯については、5社6ブース38局に加え、国立大ホールでのコンサートを担当された㈱エムエスアイジャパン東京様分26局、計64局となった。

同時期、ぴあアリーナMMで開催されたフジテレビ様の音楽イベントでは、1.2GHz 帯FPUの運用もあり運用調整に努めた。

3月23日(土)～24日(日)、東京ビッグサイト東棟にて開催された『Anime Japan 2024』において、TVWS 帯19社21ブース145局、1.2GHz 帯9社12ブース79局、合計224局の周波数配分を事務局にておこなった。1.2GHz 帯の79局のうち、49局が占有周波数帯域幅288kHzの仕様となっていたので、通常とは異なる周波数プランの検討に苦労した。

なお、オフィシャルのステージを担当された株式会社トゥ・ミックスの佐藤様には、基本的な周波数プランのご提供などを頂き、感謝申し上げます。

5. 干渉報告

令和6年3月2日(土)、渋谷スクランブルホール（東京都渋谷区）のご担当鈴木様より「午前9時～11時頃、1.2GHz帯の1249.650MHzで運用していたところ、この周波数で干渉事故が発生した」との連絡を受けた。

運用調整システムにて、周辺の1.2GHz帯の運用を確認したが、該当する帯域の運用連絡はなかった。

「飛び込んできた音声内には、バイクの音や横断歩道が青信号の時に流れる横断者保護の音楽、サウンドチェックをおこなう音響さんの音声が聞こえた」との事で、干渉したデジタル信号の電波を復調できたことから、不法開設局は同施設が使用しているものと同じ型式の機材を使用していたものと考えられる。



・・・ 原稿をお寄せください！ ・・・

「特ラ機構レポート」はみなさまの会報です。ご寄稿をお待ちしております。

ラジオマイクの技術や運用 研究、開発とまでいなくても「こんなことをやってみました」「こんな使い方もあります」などなど。みんなに知らせれば役に立つだろうと思われること。なんでもけっこうです。

映像、音響全般の技術や運用 ラジオマイクに限らずお寄せください。

こぼれ話 南から北から周辺的话题を拾ってください。観光宣伝でも舞台やイベントのこぼれ話でも、美味しいお店の紹介でも。ラジオマイクは全国を巡っています。

特ラ機構への意見 苦言、提言、気付かれたこと、なんでも結構です。組織・活動を充実させるため、前向きな建設的なご意見をお願いいたします。

寄稿は会員に限らず「特ラ機構レポート」をお読みの方ならどなたからでもお受けいたします。レポートに掲載させていただいたものには、些少ですが、原稿料を差し上げます。

メールでの寄稿、大歓迎です

Email : office@radiomic.org



新規加入会員紹介コーナー

令和6年2月～3月

東 北

会員番号 020-0061			固定会員
a.ru.ku 出版株式会社（開成山公園）			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…4局

関 東

会員番号 030-1215			移動会員
株式会社プラチナム・パスポート			
TVWS 帯	専用帯	-	シュア…2局

会員番号 030-1216			移動会員
ソニー株式会社			
TVWS 帯	専用帯	1.2GHz 帯	ソニー…12局

会員番号 030-1217			移動会員
株式会社 Zeta			
-	-	1.2GHz 帯	ソニー…2局

会員番号 030-1218			固定会員
株式会社神奈川共立（横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール）			
TVWS 帯	-	-	ゼンハイザー…8局
【コメント】 横浜市鶴見区の JR「鶴見駅」・京急「京急鶴見」駅から徒歩2分です。 3階「音楽ホール」のワイヤレスマイクを更新しましたヽ(*´▽`*)ノ			

会員番号 030-1219			移動会員
湯本 将司			
-	-	1.2GHz 帯	ソニー…1局

会員番号 030-1220			固定会員
株式会社 Boutique Fitness（CycleBar Akasaka）			
TVWS 帯	-	-	ゼンハイザー…2局

会員番号 030-1221			移動会員
株式会社 RayLine			
TVWS 帯	専用帯	1.2GHz 帯	オーディオテクニカ…6局、シュア…8局

会員番号 030-1222			移動会員
TECHSTURE 合同会社			
TVWS 帯	専用帯	1.2GHz 帯	オーディオテクニカ…2 局、シュア…2 局

会員番号 030-1223			移動会員
株式会社 END FIRE（エンドファイア）			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…12 局
【コメント】 関東圏を中心にコンサート、スポーツエンターテイメント、企業系式典等幅広く対応させていただいております。音響のみならず、制作・運営、コンテンツのご提案までクライアント様に寄り添える企業を目指しております。			

会員番号 030-1224			移動会員
株式会社シュガーサウンド			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…24 局
【コメント】 創業 18 年、設立 3 年になります。主に演劇の会話劇を主体としています。 他にイベント・生配信・収録業務なども行なっています。 機材レンタルなどお気軽にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。			

会員番号 030-1225			固定会員
株式会社コンベンションリンケージ（茨城県立県民文化センター）			
TVWS 帯	-	-	シュア…32 局

会員番号 030-1226			固定会員
コナミビジネスエキスパート株式会社（esports 銀座 studio）			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…12 局

会員番号 030-1227			移動会員
株式会社 3NIL SOUND DESIGN			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…16 局

東 海

会員番号 060-0159			固定会員
中部日本ビルディング株式会社（中日ホール & カンファレンス）			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…12 局
【コメント】 2024 年 3 月 29 日にオープンした『中日ホール&カンファレンス』です。多目的ホールと会議室 8 室があり、ビジネスからエンタメまで幅広い用途にお使いいただけます。			

会員番号 060-1160			固定会員
学校法人 21 世紀アカデメイア（専門学校名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー）			
TVWS 帯	専用帯	-	シュア…1局
【コメント】 本校はエンターテインメント&クリエイティブの総合校です。現場仕様の設備・機材を備え、様々な学科がコラボしながら授業やイベントを実施しています。			

中 国

会員番号 080-0079			移動会員
株式会社アンダートーン			
TVWS 帯	専用帯	-	シュア…1局

沖 縄

会員番号 110-0025			移動会員
フェルマータ 株式会社			
TVWS 帯	専用帯	-	シュア…4局



イベント情報

最近の傾向として月曜日から搬入や設営が始まるケースが増えています。

土曜日、日曜日に運用連絡票をお送り頂いても各ブースへの運用周波数の配分が完了している場合など、急ぎ対応できないことがありますのでご注意ください。

早め、早めのご連絡をお願い致します。

日 程	展 示 会 名	会 場
5 月 3 日～ 5 日	Pet 博 2024 幕張	幕張メッセ
5 月 8 日～ 10 日	第 9 回 CERAMIC JAPAN【大阪】 高機能セラミック展	インテックス大阪
5 月 13 日～ 15 日	★ビューティーワールドジャパン東京	東京ビッグサイト
5 月 9 日～ 18 日	ジャパントラックショー 2024	パシフィコ横浜
5 月 22 日～ 24 日	第 6 回建設・測量生産性向上展 (CSPI-EXPO2024)	幕張メッセ
5 月 30 日～ 31 日	関西ロボットワールド 2024	インテックス大阪
6 月 4 日～ 7 日	★ FOOMA JAPAN 2024	東京ビッグサイト
6 月 5 日～ 7 日	Japan Drone / 次世代エアモビリティ EXPO2024	幕張メッセ
6 月 20 日～ 22 日	メディカルショージャパン & ビジネスエキスポ 2024	パシフィコ横浜

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪



ちょっとブレイク原稿大募集！

皆様からの原稿をお待ちしております！今ハマっていること、お仕事のこと、大好きなアーティストのこと、ご当地自慢などなど・・・お題は自由です。

お名前を出したくない場合はペンネームでも OK です。

レポートに掲載させていただいた方には、些少ですが謝礼を差し上げております。

まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。

Email : office@radiomic.org



ちょっとブレイク

「中国アレコレ」

今回は、前職の経験から中国におけるごくごく庶民的な飲食にまつわるちょっとした小話を紹介します。

地域は上海郊外、時期は 2010 年～ 2018 年ごろの話です。（文中の 1 元≒ 16 円ぐらい）

■食にかかわる意識・食文化

ご存知のように、中国の食文化は奥深く、数千年にも及ぶ歴史があり、地域や時期により様々な特徴があります。

一般的に、人々の考え方として「食事」は命の源泉、生活上の絶対的な行いで非常に強いこだわりがあります。

一日は、まず朝食をとることから始まり、「メシくったかい！」が開口一番の挨拶で、きちんと食事ができているのがお互いの元気の印という意識です。

一般家庭では家食より外食が多く、大勢でワイワイ一緒に食べることが好まれ、家族や親戚の集まりや友達、先輩・後輩・同僚とみんなでことあるごとに卓を囲んで一緒に食べるというスタイルです。

また、ことさらメンツを重んじる風潮から、誘われたら次は必ず誘う、御馳走する・されるということを繰り返すのも大事な付き合いのマナーとなっています。

客人には、「お腹いっぱいにさせる」という食のおもてなし文化が当然で、常に、あり余る程のたくさんの料理を注文します。

■基本は、いろいろ、たっぷり、お安く……

多くの人々の、飲食に対する満足度は、い

ろいろな種類の料理が！盛りだくさんでお腹いっぱい！それなりの値段で食べられる！という優先感覚だと思います。

それぞれの料理はそれなりにどれもおいしいので、特に「味」には、さほど強いこだわりはない感じがします。

そもそも味覚は個人の嗜好・好き嫌いなので、好みで食材・量・種類・値段の注文（交渉）がある程度できればそれで満足しているようです。



盛りだくさん

■豊富な食堂メニュー

街のいたるところに食堂、屋台があり、お店の前や中には、まず、メニューが目にはいります。

あちこちとお店を覗くと、基本的な並びの表記で同じようなパターンがわかります。



食堂

「〇〇△△飯」 …… ご飯、丼もの
 「〇〇△△面」 …… 麺類
 「〇〇△△湯」 …… スープ類
 「〇〇△△包」 …… 点心もの
 「〇〇△△粥」 …… おかゆ
 (〇〇は“牛肉”などの主食材、△△は“麻辣”などの味付けやオプションの組合せです)



食堂メニュー

この組合せによりかなりのバリエーションのメニューとなりますが、さらに、交渉して幾種類もの品々を組み合わせで（いわゆるハーフ＆ハーフやクォーターミックス）注文もできるようです。

私の教訓ですが、大事なものは、上記の読める漢字をなんとか見つけること！

当時は、掲示されたメニューにスマホをかざ

すと翻訳してくれるような仕組みはなく、とにかく漢字が正確に、「読めない」・「知らない」・「聞けない」のが一番の問題！

勝手な想像はある意味、冒険です。

ローカル食堂は現地の方と一緒に安心です。

■おなじみのファストフード店でも……

なお、現地のマクドナルドやKFC、バーガーキングなどのファストフード店では、ハンバーガー類に並んでご飯の丼物、麺、お粥が堂々とセットメニューの中にあります。組み合わせにより、牛肉ご飯丼に、ファンタ＆ポテトのセットなども食べられます。

また、多彩なメニューはファミレスなどでも同様で、機会があればちょっと覗いてみるとびっくりするような異色のメニューの数々が試せるかもしれません。

■食堂の席について……

テーブル席の前にビニールラップなどで包まれた食器類が置かれているお店があります。

取り皿、レンゲ、お椀、茶碗、コップ、などがセットになっており、まるまるビニールでくるまれているので、着席したならすぐに、



ラッピング食器



指で突き破ってすべてを取り出します。

パッキングされてはいますが、たいていは、コップがくもっていたり、洗い残しがあったり、ざらついてほこりにまみれていたります。

すすぎ用のボウルがあるので、食卓にあるお茶やホットのお湯で入念に洗い流し、きれいにすすいでから使うことをお勧めします。

このようなパッキング食器セットでも、一応、サービスとなっており、有料（1元ほど）です。理不尽ながら、会計時には、ちゃっかり請求されます。

■鴨（アヒル）は全身が好食材！

頭の先から足の先まで、羽毛と骨以外はすべて食され、部位によって独特の食感が特徴である非常に人気の食材です。

鴨の頭は、首から上の顔からくちばしまでがそのまま（こっちを向いて）数匹がおそろいでお皿に並んでいたり、スープ碗から湯気と共に頭部が出て、こちらを見ている状態で出されるとびっくりします。

しっかり目が合うと、とても食べにくいです。

全身の肉の煮込みと凝固した血塊と一緒にしたスタミナスープは、格別の好物のようです。



鴨串

また、鴨の舌、首、足の腱、ホルモン（腸・肝）、脚先などは煮込まれてお皿にどっさり、ほとんどが一口サイズなので、おつまみには絶好です。

見た目がリアルで、そのカタチがはっきりしているのが最初は抵抗感がありますが、慣れると徐々に止まらなくなります。

全ての部位を余すことなく、たっぷり堪能できる非常にコスパの良い料理です。

なお、食堂・屋台では、食べ歩き用もありますが、スーパーやコンビニでは、竹串に刺さった燻製版の袋入りで、バラ売りまたは束売りされています。

（いわゆる「よっちゃんイカ」みたいなやつ）

数円で手軽に買えるため、おつまみだけではなく、子供達のおやつとしても人気があります。

機会があれば、全部でもどこの部位でもいので、是非とも一度はお試しいただきたいです。

■「スイカ」は年中無休のデザート

円卓での宴会などでは、食後のデザートとして「スイカ」がよく出されます。油っこい料理の後にさっぱりしていて口直しには最適です。



スイカ



赤いのも黄色もみずみずしく、とても甘く上質です。しかも、不思議なことに、季節や地域を問わず、安いうえに、いつでも食べられます。

国土の広さと交通網の発達から、近年、いつでもどこでも「スイカ」が味わえるようになったとのこと。

■「スイカ」と言えば、、、(内輪の話)

ある時、工場食堂のパートのおばちゃんたちが「敷地の一部で花を育て、玄関や食堂に飾りたい」との提案で、工場の一区画を貸与しました。それから、せっせとお世話をしていたようです。

その数週間後、食堂ではもれなく、食後のデザート「スイカ」が無償で提供されることとなりました。格安の社内販売（1玉/20元〜）もあって、従業員にはかなり好評でした。

■「スイカ」でビジネス？

気が付くと、工場の指定した区画をたぶん勝手に、大幅にはみ出して、大小様々な「スイカ」がゴロゴロ育って、その横っちょに細々と花々が植わっていました。

おばちゃんたち曰く、「土や日当たりがいい、水も十分で育ちが良い」とのこと。

毎週末には、山積み「スイカ」のリヤカーが

往来しているのを見ました。

ある週末、買い物に出た際、近所のスーパーの横丁で、食堂のおばちゃんたちが（たぶん）例の「スイカ」を山積みにして路上販売をしていました。

手書きの看板には、社内販売よりもはるかに高く、一般価格より若干低い値付けで売られていました。



スイカ売り

もともとの話は、「スイカ」や「花」の栽培でしたが、「スイカ」が豊作⇒これは売れる！⇒小遣い稼ぎしよう！というシナリオだったと後から聞きました。

なんともヤルナという思いとおばちゃんたちの「スイカ」にかけるすさまじい情熱と実直な行動力、抜け目のない戦略、目ざとい商売感覚に感心した次第です。

「食事」は、その国の文化や生活習慣を身近に感じられる代表的な生活上の行いだと思います。紹介したのは、ほんの身近な一例にすぎませんが、食の多様性や意識が垣間見られるところです。

異文化の中、「郷に入れば、郷に従え」という意識を持って何でも経験してみようと試みました。いろいろな場面では、「どうして？なんで？」と思う事が多々ありましたが、あれこれ深く考えず、「そうか、そういう風になってるんだ！」と、素直に受け流す寛容さが必要だと思った次第です。

（事務局 田口）

国際レース無事終了の御礼

市街地における電動カーレース「Formula e」、フォーミュラカーによる世界最高峰のレース「Formula 1」の開催にあたり、TV ホワイトスペース帯及び 1.2GHz 帯について、かねてからご協力をお願いしておりましたが、おかげさまで、期間中、混信なく運用することができました。

主催者にかわり、厚く御礼申し上げます。

今回は両レースとも、特ラ機構様に具体的な運用調整をお願いいたしました。

特に「Formula e」につきましては、日本で初めての開催、かつ、サーキットではなく「お台場」というラジオマイクを使用する施設が密集している地区であることから、直前まで調整が行われる状況でしたが、特ラ機構様の的確な判断と調整により、問題なく運用ができましたことに、改めて感謝申し上げます。

2025 年につきましては、「Formula 1」は 4 月、「Formula e」は 5 月に開催予定と報道されておりますが、恐らく今年と同様の無線設備が使用されるものと思われます。

レースが近くなりましたら改めてお知らせさせていただきますので、皆様には引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

モータースポーツ無線協会



重要なお知らせ



移動会員の皆様へ 特定ラジオマイクはご使用になる度に 『運用連絡票』の提出が必要です！

移動会員は特定ラジオマイクを使用する度に、使用日時・場所・運用周波数帯・局数等を明記した『運用連絡票』を特ラ機構事務局へ“事前”に提出する必要があります。

事務局では提出された『運用連絡票』を基に「運用調整についてのお願い」をお送りしますので、周辺で運用されている他会員・放送局との運用調整をお願い致します。

※「移動会員」とは、特定ラジオマイクを移動させて、さまざまな施設などへ持ち込んで使用する会員です。

※ホールや劇場など施設内で固定して特定ラジオマイクを運用している「固定会員」は、運用調整システムに 24 時間 365 日登録済みとなっておりますので、『運用連絡票』の提出は不要です。

●『運用連絡票』は当機構 Web サイトからダウンロードをお願いします。

特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>

再免許状のお届け

令和 6 年 5 月 31 日に有効期限を迎え、事務局扱いでマイクの免許更新手続きをした新免許状は、5 月下旬に各総合通信局から事務局へ届く予定です。事務局では必要なデータを記録した後、当該会員のご担当者宛に送付させていただきます。

免許状がお手元に届きましたら、記載内容を必ずご確認ください。新免許状の記載内容にご不明な点がある場合、また免許状が届かない等お気付きの事がありましたら、事務局免許担当（石川・渡辺きよたか・小西）までご連絡下さい。

事務局便り



「令和6年能登半島地震」における被災状況調査の御礼について

「令和6年能登半島地震」に伴い、当機構では被災された地域の会員の皆様（北陸総合通信局管内の全会員）へ調査用紙をお送りして、被災状況の調査をおこないました。

ご多忙な中、調査にご協力いただいた会員の皆様には御礼申し上げます。

結果、26件の回答があり、壁面のひび割れや設備の破損など施設に関する被害、またイベントの中止などがあったとの報告を受けました。一方、幸いにも特定ラジオマイク機器への直接的な被害はなかった旨も判明しました。詳しくは5月中旬にお送りする総会資料に調査結果を掲載いたします。

当機構では、この度の調査結果を今後の事務局運営に役立てていきたいと考えております。

■ 2023 年度機構関係費用のお振込みをお願いします

2023 年度決算期日が間近になりました。毎年のお願いですが、機構関係費用が未納の会員社はお振込みをお願いします。前年度よりの未納がある場合は併せてお振込みください。

編集後記

3月末には満開かなと思っていた桜の開花が、今年は少し遅くてお花見の計画を立てるのが難しかったですね。皆様はお花見楽しまれましたか？

桜の名所は沢山ありますが、私のオススメは山梨県の西湖近くにある『西湖いやしの里根場』です。山梨県民でも意外と知らない人が多い穴場スポットで、畑や水車小屋、清流などのどかな原風景が広がっていて、のんびりと桜と富士山を眺めることができますよ。

（松崎）

〒401-0332 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖根場 2710

営業時間 9:00～17:00

